

- 14 形成外科
- 15 美容外科
- 16 脳神経外科
- 17 呼吸器外科
- 18 心臓血管外科
- 19 小児外科
- 20 産婦人科
- 21 産科
- 22 婦人科
- 23 眼科
- 24 耳鼻いんこう科
- 25 気管食道科
- 26 皮膚科
- 27 泌尿器科
- 28 性病科
- 29 肛門科
- 30 リハビリテーション科
- 31 放射線科
- 32 麻酔科
- 33 歯科
- 34 矯正歯科
- 35 小児歯科
- 36 歯科口腔外科

14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	

(6) 特殊診療設備は？

- 1 ICU
- 2 CCU
- 3 NICU
- 4 全身用X線CT
- 5 MRI
- 6 RI診断装置
- 7 リニアック，ペータトロン，マイクロトロン
- 8 人工腎臓（透析）装置

I-(6)-1		床
I-(6)-2		床
I-(6)-3		床
I-(6)-4		台
I-(6)-5		台
I-(6)-6		台
I-(6)-7		台
I-(6)-8		台

II 平成9年（または年度）の1年間の診療実績についておたずねします。

- (1) 初診患者数（初診料算定患者数で救急患者も含まれます。）
- (2) 紹介患者数
- (2) 延べ外来患者数
- (3) 延べ入院患者数
- (4) 入院患者の平均在院日数

II-(1)		名
II-(2)		名
II-(2)		名
II-(3)		名
II-(4)		日

III 救急医療体制についておたずねします。

- (1) 貴院の救急体制は？
 - 1 二次
 - 2 三次
 - 3 参加していない

III-(1)	
---------	--

前項で1または2の場合、以下の設問にお答えください。

- (2) 当直医数
- (3) 平成9年（または年度）に救急外来を受診した患者数
- (4) 平成9年（または年度）に救急車で搬送された患者数
- (5) 平成9年（または年度）に救急で入院した患者数

III-(2)		名
III-(3)		名
III-(4)		名
III-(5)		名

IV 研修体制についておたずねします。

(1) 研修指定病院ですか。

IV-(1)

- a 総合診療方式
- b ローテート方式
- c 研修指定病院でない

aまたはbの場合、以下の設問にお答えください。

(2) 平成10年度採用人数は？

IV-(2) 名

(3) 研修期間は？

- 1 1年間
- 2 2年間

IV-(3)

cの場合、次の設問にお答えください。

(4) 今後、研修指定をうける予定はありますか。

- 1 準備中である。
- 2 研修指定は不可能。
- 3 受ける予定はない。

IV-(4)

V 病診連携についておたずねします。

(1) 貴病院において病診連携を行っていますか。

V-(1)

- 1 システムを構築して行っている。
- 2 システムとしてはないが、実質的には行っている。
- 3 行っていない。

前項で1の場合、以下の質問に答えてください。

(2) そのシステムはいつから始まりましたか。

V-(2) 年月

(3) 運営協議会（または準ずるもの）はありますか。

- 1 ある
- 2 ない

V-(3)

(4) 病診連携室（またはそれに準ずるもの）はありますか。

- 1 ある
- 2 ない

V-(4)

(5) 病診連携専用の紹介状はありますか。

- 1 病院の紹介状を紹介医に配布している。
- 2 ない。

V-(5)

(6) 院外からの紹介方法は次のどれですか（複数回答可）。

- 1 本人持参
- 2 FAX
- 3 郵送
- 4 その他（）

V-(6)

(7) 貴院からの返答方法は次のどれですか（複数回答可）。

- 1 本人持参
- 2 FAX
- 3 郵送
- 4 その他（）

V-(7)

VI 登録医制度についておたずねします。V-(1)で1と答えた場合のみお答えください。

(1) 貴院の病診連携は登録医制（または連携医など）をとっていますか。

- a はい
- b いいえ

VI-(1)

前項でaの場合、以下の設問にお答えください。

(2) 登録医数は現在何名ですか。

VI-(2) 名

(3) 歯科医師も含まれていますか。

- 1 含まれている
- 2 含まれていない

VI-(3)

- (4) 連携している地区・会員数・そのうちの登録医数は？
 (記入欄が足りない場合は別添。登録医が1名の地区でもご記入ください。)

	地区医師会名
VI-(4)-1	
VI-(4)-2	
VI-(4)-3	
VI-(4)-4	
VI-(4)-5	

会員数	登録医数
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名

VII 院外医師の病院訪問について

- (1) 院外の医師または歯科医師が貴病院で診察できますか。

- a できる
 b 紹介した患者のみ診察できる。
 c できない。

VII-(1)

aまたはbの場合、以下の設問にお答えください。

- (2) 治療行為もできますか。

- 1 できる
 2 できない

VII-(2)

- (3) 過去1年間に病院訪問した医師は何人ですか。

VII-(3) 名

- (4) 過去1年間に病院訪問した歯科医は何人ですか。

VII-(4) 名

cの場合、以下の設問にお答えください。

- (5) 今後、行う予定はありますか。

- 1 平成11年から行う。
 2 2～3年後からおこなう。
 3 予定はない。

VII-(5)

VIII 院外医師の研修についておたずねします。

- (1) 院外医師との研修会(勉強会、症例検討会、カンファレンスなど)を行っていますか。

- a 行っている。
 b 行っていない。

VIII-(1)

aの場合、以下の設問にお答えください。

- (2) 医師を対象にした研修会は過去1年間に何回ありましたか。

VIII-(2) 回

- (3) 歯科医師を対象にした研修会は過去1年間に何回ありましたか。

VIII-(3) 回

bの場合、以下の設問にお答えください。

- (4) 今後、行う予定はありますか。

- 1 平成11年から行う。
 2 2～3年後からおこなう。
 3 予定はない。

VIII-(4)

IX 病院内機器の共同利用についておたずねします。

- (1) 院外医師は貴病院のCT・MRIなどを利用できますか。

- a 直接予約して利用できる。
 b 診療科を通して利用できる。
 c できない。

IX-(1)

aまたはbの場合、以下の設問にお答えください。

- (2) 院外の歯科医師も利用できますか。

- 1 利用できる。
 2 利用できない。

IX-(2)

(3) 共同利用機器はどれですか（複数回答可）。

- 1 CT
- 2 MRI
- 3 その他（

IX-(3)

(4) CTの月平均の利用数はどのくらいですか。

IX-(4) 件

(5) MRIの月平均の利用数はどのくらいですか。

IX-(5) 件

cの場合、以下の設問にお答えください。

(6) 今後、行う予定はありますか。

- 1 平成11年から行う。
- 2 2～3年後からおこなう。
- 3 予定はない。

IX-(6)

X 病診連携ベッドについておたずねします。

(1) 院外医師が貴病院の入院施設を利用できますか。

- a 利用できる。
- b 利用できない。

X-(1)

aの場合、つぎの設問にお答えください。

(2) 院外の歯科医師も利用できますか。

- 1 利用できる。
- 2 利用できない。

X-(2)

(3) 何床ありますか。

X-(3) 床

(4) 入院を決めるのはだれですか。

- 1 院外医師
- 2 病院医師または歯科医師

X-(4)

(5) 入院してからの治療はだれが行いますか。

- 1 院外医師
- 2 病院医師または歯科医師

X-(5)

(6) ベッドの利用状況はどの程度ですか（月平均）。

X-(6) 件

bの場合、以下の設問にお答えください。

(7) 今後、行う予定はありますか。

- 1 平成11年から行う。
- 2 2～3年後からおこなう。
- 3 予定はない。

X-(7)

XI 在宅医療について

(1) 在宅医療を行っていますか。

- a はい
- b いいえ

XI-(1)

aの場合、以下の設問にお答えください。

(2) 年間患者数はどのくらいですか。

XI-(2) 名

(3) 年間延べ診察回数は何回ですか。

XI-(3) 回

bの場合、以下の設問にお答えください。

(4) 在宅医療の後方支援をおこなっていますか。

- 1 行っていない。
- 2 在宅で対応できない患者の入院治療を行っている。
- 3 その他（

XI-(4)

新潟調査票A 統計結果

I 概要

	回答数	最小	最大	平均	標準偏差
(2)許可病床数					
1 精神病床	13	0	427	183.15	144.39
2 伝染病床	7	0	30	12.71	9.92
3 結核病床	7	0	150	28.57	52.49
4 その他	31	5	706	287.68	178.23
5 合計	26	40	751	332.04	188.72
6 療養型病床郡	9	0	220	61.11	70.94
(3)全職員数	30	100	973	366.44	234.24
(4)医師数					
1 常勤	34	4	124	34.74	32.99
2 非常勤	34	0.1	70	7.94	13.18
(6)特殊診療設備					
1 ICU	6	0	8	4.17	2.34
2 CCU	6	0	4	2.33	1.49
3 NICU	6	0	30	7	10.77
4 全身用X線CT	30	0	3	1.23	0.62
5 MRI	19	1	2	1.11	0.31
6 RI診断装置	14	1	2	1.21	0.41
7 リニアック,ペーカロン	9	0	2	1	0.47
8 人工腎臓装置	20	0	73	22.2	17.42

II 平成9年診療実績

(1)初診患者数	32	83	64600	22258.34	17960.04
(2)紹介患者数	26	21	8167	1770.23	2017.5
(2)延べ外来患者数	34	1789	470803	184527.03	138989.98
(3)延べ入院患者数	34	9265	506000	112104.74	86803.72
(4)患者の平均在院日数	33	14.4	816	141.54	232.24

III 救急医療体制

(2)当直体制人数	25	1	29	2.4	5.49
(3)9年救急受診患者数	19	51	18413	7096	4823.42
(4)9年救急搬送患者数	20	16	2340	834.85	639.2
(5)9年救急入院患者数	18	15	2933	1062.11	845.1

IV 研修体制

(2)平成10年度採用人数	7	1	15	4.57	4.62
---------------	---	---	----	------	------

VI 登録医制度

(2)登録医数	2	30	225	127.5	97.5
---------	---	----	-----	-------	------

VII 院外医師の病院訪問

(3)1年間の訪問医師数	3	0	6	2.67	2.49
(4)1年間の訪問歯科医	4	0	3	1	1.22

VIII 院外医師の研修

(2)医師対象の研修会数	17	0	50	9	11.79
(3)歯科医対象の研修会	15	0	51	5.2	13.49

IX 病院内機器の共同利用

(4)CTの月平均利用数	9	1	1480	296.11	452.62
(5)MRIの月平均利用数	7	1	9595	1468.99	3319.77

X 病診連携ベッド

(3)床数	1	50	50	50	0
(6)ベッド利用状況(月平	0 -	-	-	-	

XI 在宅医療

(2)年間患者数	18	4	1827	221.56	428.65
(3)年間延べ診療回数	18	17	16443	1475.5	3699.05

I-(1) 開設者

厚生省	文部省	労働福祉事業団	その他	都道府県	市町村	日赤	済生会	北海道社会事業会	厚生連	国民健康保険団体連合
0 —	1 3.7	0 —	0 —	4 14.8	2 7.4	1 3.7	0 —	0 —	6 22.2	0 —

全国社会保険協会連合	厚生年金事業振興団	船員保険会	健康保険組合・連合会	共済組合・連合会	国民健康保険組合	公益法人	医療法人	学校法人	会社	その他の法人
0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	1 3.7	9 33.4	1 3.7	0 —	0 —

個人	医療機関	合計
2 7.4	0 —	27 100.0

※ df= 23 $\chi^2= 101.8889$ 0.5%水準で有意

I-(5) 診療科名

内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	精神科	神経科	神経内科	心療内科	アレルギー科	リウマチ科
22 81.5	3 11.1	2 7.4	2 7.4	15 55.6	11 40.7	7 25.9	12 44.4	2 7.4	1 3.7	1 3.7

外科	整形外科	形成外科	美容外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科
17 63.0	17 63.0	4 14.8	0 —	10 37.0	4 14.8	4 14.8	2 7.4	12 44.4	2 7.4	2 7.4

眼科	耳鼻いんこう科	気管食道科	皮膚科	泌尿器科	性病科	肛門科	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	歯科
13 48.1	13 48.1	0 —	13 48.1	13 48.1	0 —	0 —	11 40.7	7 25.9	5 18.5	22 81.5

矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科	回答者数
4 14.8	3 11.1	11 40.7	27 100.0

※ I-5は30個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

III-(1) 救急体制

二次	三次	参加していない	回答なし	合計
15 55.6	4 14.8	7 25.9	1 3.7	27 100.0

※ df= 2 $\chi^2= 7.4615$ 2.5%水準で有意

IV-(1) 研修体制の方式

総合診療方式	ローテート方式	研修指定病院ではない	回答なし	合計
3 11.1	3 11.1	19 70.4	2 7.4	27 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=20.4800$ 0.5%水準で有意

IV-(3) 研修期間

1年間	2年間	合計
3 50.0	3 50.0	6 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=0.0000$ N. S.

IV-(4) 研修指定をうける予定

準備中である	研修指定は不可能	受ける予定はない	回答なし	合計
3 15.8	3 15.8	9 47.3	4 21.1	19 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=4.8000$ 10.0%水準で有意

V-(1) 病診連携の実施状況

システム構築し 行っている	システムと してはない	行ってい ない	合計
5 18.5	12 44.5	10 37.0	27 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=2.8889$ N. S.

V-(3) 運営協議会の有無

ある	ない	合計
5 100.0	0 -	5 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=5.0000$ 5.0%水準で有意

V-(4) 病診連携室の有無

ある	ない	合計
4 80.0	1 20.0	5 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=1.8000$ N. S.

V-(5) 病診連携室専用の紹介状の有無

病院の紹介 医に配布	ない	合計
2 40.0	3 60.0	5 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=0.2000$ *N. S.*

V-(6) 院外からの紹介方法

本人持参	FAX	郵送	その他	回答者数
5 100.0	5 100.0	4 80.0	2 40.0	5 100.0

※ V-6は4個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

V-(7) 返答方法

本人持参	FAX	郵送	その他	回答者数
3 60.0	3 60.0	5 100.0	1 20.0	5 100.0

※ V-7は4個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

VI-(1) 病診連携は登録医制をとっているか

はい	いいえ	合計
1 20.0	4 80.0	5 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=1.8000$ *N. S.*

VI-(3) 歯科医師も含まれているか

含まれて いる	含まれて いない	合計
1 100.0	0 -	1 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=1.0000$ *N. S.*

VII-(1) 院外の医師または歯科医師が診察できるか

できる	紹介した患 者のみ診察	できない	合計
5 18.5	1 3.7	21 77.8	27 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=24.8889$ 0.5%水準で有意

VII-(2) 治療行為もできるか

できる	できない	回答なし	合計
4 66.6	1 16.7	1 16.7	6 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=1.8000$ N. S.

VII-(5) 院外医師の病院訪問を行う予定はあるか

平成11年から行う	2~3	予定はない	回答なし	合計
0 —	2 9.5	13 61.9	6 28.6	21 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=19.6000$ 0.5%水準で有意

VIII-(1) 院外医師との研修会を行っているか

行っている	行っていない	合計
11 40.7	16 59.3	27 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=0.9259$ N. S.

VIII-(4) 研修会を行う予定はあるか

平成11年から行う	2~3	予定はない	回答なし	合計
0 —	0 —	13 81.2	3 18.8	16 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=26.0000$ 0.5%水準で有意

IX-(1) 院外医師はCT・MRIなどを利用できるか

直接予約して利用	診療科を通して利用	できない	合計
3 11.1	6 22.2	18 66.7	27 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=14.0000$ 0.5%水準で有意

IX-(2) 院外の歯科医師も利用できるか

利用できる	利用できない	合計
9 100.0	0 —	9 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=9.0000$ 0.5%水準で有意

IX-(3) 共同利用機器の種類

C T	M R I	その他	回答者数
9	7	2	9
100.0	77.8	22.2	100.0

※ IX-3は3個までの複数回答
 ※ 複数回答の設問のため検定不能

IX-(6) 病院内機器利用を行う予定はあるか

平成11年から行う	2~3	予定はない	回答なし	合計
0	0	11	7	18
-	-	61.1	38.9	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=22.0000$ 0.5%水準で有意

X-(1) 院外医師が入院施設を利用できるか

利用できる	利用できない	回答なし	合計
2	24	1	27
7.4	88.9	3.7	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=18.6154$ 0.5%水準で有意

X-(2) 院外の歯科医師も利用できるか

利用できる	利用できない	合計
2	0	2
100.0	-	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=2.0000$ N. S.

X-(4) 入院決定医

院外医師	病院医師又は 歯科医師	合計
0	2	2
-	100.0	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=2.0000$ N. S.

X-(5) 入院してからの治療はだれが行うか

院外医師	病院医師又は 歯科医師	合計
0	2	2
-	100.0	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=2.0000$ N. S.

X-(7) 院外医師の入院施設の利用予定はあるか

平成11年か ら行う	2～3	予定はない	回答なし	合 計
0	1	17	6	24
—	4.2	70.8	25.0	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=30.3333$ 0.5%水準で有意

XI-(1) 在宅治療を行っているか

は い	いいえ	合 計
16	11	27
59.3	40.7	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=0.9259$ N. S.

XI-(4) 在宅医療の後方支援を行っているか

行ってい ない	入院治療	その他	回答なし	合 計
4	4	2	1	11
36.3	36.4	18.2	9.1	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=0.8000$ N. S.

調査票B

この調査票は歯科口腔外科または歯科に関するものです。恐れ入りますが、貴院歯科口腔外科（または歯科）の責任者の方にご回答いただきますようお願い申し上げます。

- アンケートは全般にかなり詳細な内容でお手数ですがよろしくお願い申し上げます。特に「Ⅱ 診療実績」の(10)、(11)、(12)はレセプト等によるチェックが必要ですが、必ずご記入いただきますようお願い申し上げます。
- アンケート内で「歯科」という名称は、Ⅰ-(1)を「医科」に対するものであり、歯科、歯科口腔外科、小児歯科、矯正歯科を包括して用いています。
- 回答記入方法 各頁右の回答欄にご記入下さい。「その他」の場合では（ ）内にもご記入ください。
なお、どうしても記入不可能な項目は空白のままで結構です。
- このアンケートに関するお問い合わせ先
〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-5-18
愛知県歯科医師会事務局 総務課 加藤公三
TEL:052-962-8020 FAX:052-951-5108

I 貴科の概要についておたずねします。

(1) 標榜科名 (複数回答可)

- 1 歯科
- 2 歯科口腔外科
- 3 小児歯科
- 4 矯正歯科

I-(1)

(2) 歯科医師数

- 1 常勤歯科医師数 (研修歯科医も含む)
- 2 非常勤歯科医師数 (常勤換算)

I-(2)-1 名
I-(2)-2 名

(3) その他のスタッフ (非常勤も常勤換算してご記入ください。)

- 1 歯科衛生士数
- 2 歯科技工士数
- 3 看護婦数
- 4 その他 ()

I-(3)-1 名
I-(3)-2 名
I-(3)-3 名
I-(3)-4 名
I-(4) 台

(4) ユニット数

(5) 外来手術室はありますか。

- 1 全科が使用可能な外来手術室がある。
- 2 歯科専用の外来手術室がある。
- 3 ない。

I-(5)

(6) 病棟に歯科の処置室はありますか。

- 1 歯科専用の処置室がある。
- 2 他科と共有の処置室がある。
- 3 ない。

I-(6)

(7) 外来に常時設置してあるモニターを記入してください。

- 1 連続血圧測定器
- 2 パルスオキシメーター
- 3 心電図モニター
- 4 その他 ()

I-(7)-1 台
I-(7)-2 台
I-(7)-3 台
I-(7)-4 台

(8) ポータブル機器はありますか。

- 1 ポータブルユニット
- 2 その他 ()

I-(8)-1 台
I-(8)-2 台

(9) 貴科の診療内容はずぎのどれに当てはまりますか。

- 1 口腔外科中心
- 2 一般歯科治療中心 (有病者歯科も含む)
- 3 中間型

I-(9)

(10) 基本診療料の病院歯科加算は？

- 1 算定できない。
- 2 病院歯科 I で算定している。
- 3 病院歯科 II で算定している。

I-(10)

(11) 感染症患者の治療を行っていますか。

- 1 AIDSも含めて行っている。
- 2 AIDSを除いて行っている。
- 3 受け入れてない。

I-(11)

(12) 貴院はAIDS拠点病院ですか。

- 1 AIDS拠点病院である。
- 2 AIDS拠点病院ではない。

I-(12)

(13) 感染予防加算は算定していますか。

- 1 算定している。
- 2 算定していない。

I-(13)

(14) 感染予防加算をどのように受けとめていますか。(複数回答可)

- 1 感染予防対策に当てる
- 2 感染症患者の歯科治療を積極的に行う。
- 3 その他 ()

I-(14)

(15) 育成医療機関の指定を受けていますか。

- 1 受けている。
- 2 指定を受けるべく準備中である。
- 3 今後も受ける予定はない。

I-(15)

(16) 大学の関連病院ですか。

- 1 関連病院であり、大学からローテートで赴任している。
- 2 関連病院であるが、人の交流はない。
- 3 関連病院ではない。

I-(16)

(17) 部長(または科長)は、学会の指導医ですか。(複数回答可)

- 1 口腔病理
- 2 歯科保存
- 3 歯科補綴
- 4 口腔外科
- 5 矯正歯科
- 6 歯科放射線
- 7 小児歯科
- 8 歯周病
- 9 歯科麻酔
- 10 その他 ()

I-(17)

(18) 部長(または科長)は、学会の認定医ですか。(複数回答可)

- 1 口腔病理
- 2 歯科保存
- 3 歯科補綴
- 4 口腔外科
- 5 矯正歯科
- 6 歯科放射線
- 7 小児歯科
- 8 歯周病
- 9 歯科麻酔
- 10 その他 ()

I-(18)

(19) 部長(または科長)の所属学会は?(複数回答可)

- 1 口腔病理学会
- 2 歯科保存学会
- 3 歯科補綴学会
- 4 口腔外科学会
- 5 矯正歯科学会
- 6 歯科放射線学会
- 7 小児歯科学会
- 8 歯周病学会
- 9 歯科麻酔学会
- 10 口腔科学会
- 11 その他 ()

I-(19)

(20) 貴科は学会の研修指定機関ですか。(複数回答可)

- 1 口腔病理学会
- 2 歯科保存学会
- 3 歯科補綴学会
- 4 口腔外科学会
- 5 矯正歯科学会
- 6 歯科放射線学会
- 7 小児歯科学会
- 8 歯周病学会
- 9 歯科麻酔学会
- 10 口腔科学会
- 11 その他 ()

I-(20)

(21) 歯科医師会には入会していますか。(複数回答可)

- 1 地区歯科医師会に入会している。
- 2 都道府県歯科医師会に入会している。
- 3 日本歯科医師会に入会している。
- 4 入会していない。

I-(21)

II 診療実績についておたずねします。

●外来患者について平成9年(または年度)の件数をご記入ください。

(1) 初診患者数(初診料算定患者数で救急患者も含みます。)

II-(1) 名

(2) 救急患者を受け入れていますか。

- a はい
- b いいえ

Ⅲ-(2)

aの場合、以下の設問にお答えください。

(3) 貴科の救急体制は？

- 1 ポケベル等での自宅待機
- 2 当直制
- 3 輪番制 (他施設と)
- 4 その他 ()

Ⅲ-(3)

(4) 受け入れは？

- 1 24時間体制
- 2 平日夜間のみ
- 3 休日のみ
- 4 その他 ()

Ⅲ-(4)

(5) 最近1年間に歯科を受診した救急患者数は？

Ⅲ-(5) 名

(6) その内容別人数をお答えください。

- 1 外傷
- 2 歯痛 (歯牙疾患)
- 3 炎症
- 4 抜歯後出血
- 5 誤飲・誤嚥
- 6 その他 ()

Ⅲ-(6)-1 名

Ⅲ-(6)-2 名

Ⅲ-(6)-3 名

Ⅲ-(6)-4 名

Ⅲ-(6)-5 名

Ⅲ-(6)-6 名

(7) 最近1年間に救急車で搬送された歯科が主科の患者数は？

Ⅲ-(7) 名

(8) 最近1年間に救急で歯科に入院した患者数は？

Ⅲ-(8) 名

(9) Ⅲ-(2)の設問で、bの場合、その理由は次のどれですか。

- 1 スタッフが足りないから
- 2 病院が救急をおこなっていないから
- 3 必要性を感じないから
- 4 救急はやりたくないから
- 5 その他 ()

Ⅲ-(9)

Ⅳ 研修体制についておたずねします。

●歯科の卒後研修について

(1) 歯科の卒後研修指定病院ですか。

- a はい
- b いいえ

Ⅳ-(1)

aの場合、以下の設問にお答えください。

(2) その方式は次のどれですか。

- 1 単独方式
- 2 複合方式の主たる施設
- 3 複合方式の従たる施設

Ⅳ-(2)

(3) 平成10年度に受け入れた研修歯科医数は何名ですか。

Ⅳ-(3) 名

(4) 研修歯科医の待遇は？

- 1 研修医と同じである。
- 2 研修医より給与が少ない。
- 3 無給である。
- 4 その他 ()

Ⅳ-(4)

bの場合、以下の設問にお答えください。

(5) その理由は次のどれですか。

- 1 指定条件を満たしていない。
- 2 医科の研修指定病院でないから
- 3 採算がとれないから
- 4 その他

IV-(5)

(6) 将来受け入れる予定はありますか。

- 1 平成10年度から受け入れる。
- 2 あと2～3年の内に受け入れる
- 3 受け入れる予定はない。

IV-(6)

(7) 前項で1または2の場合、方式はどれですか。

- 1 単独方式
- 2 複合方式の主たる施設
- 3 複合方式の従たる施設

IV-(7)

●その他の研修について

(8) 院外の歯科医師の生涯研修を行っていますか。

- 1 勉強会、症例検討会などを行っている。
- 2 見学を受け入れている。
- 3 診療行為も研修に含んでいる。
- 4 行っていない。

IV-(8)

(9) 歯科で研修医（歯科医師ではなく）を受け入れていますか。

- 1 受け入れている。
- 2 受け入っていない。

IV-(9)

(10) 衛生士学校、看護学校などで講義を担当していますか。

- 1 担当している。
- 2 担当していない。

IV-(10)

(11) 衛生士学校、看護学校などの研修を受け入れていますか。

- 1 受け入れている。
- 2 受け入っていない。

IV-(11)

V 病診連携についておたずねします。

(1) 「病院歯科（病）と歯科診療所（診）の連携を推進する際、病・診の機能分担が必要である」ということについてどう思いますか。

- 1 「連携」の前提としてぜひ必要である。
- 2 必要と思うが実際には難しい。
- 3 今のままでよい。
- 4 必要とは思わない。

V-(1)

(2) 貴病院において歯科の病診連携を行っていますか。

- a 地区歯科医師会と取り決めをして行っている。
- b 取り決めはないが、実質的には行っている。
- c 行っていない。

V-(2)

aの場合、以下の設問にお答えください。

(3) いつからはじめていますか。

V-(3) 年 月

(4) 運営協議会（または準ずるもの）はありますか。

- 1 ある
- 2 ない

V-(4)

(5) 病診連携専用の紹介状はありますか。

- 1 歯科専用のものを紹介歯科医に配布している
- 2 病院の紹介状を紹介歯科医に配布している。
- 3 特にない

V-(5)

bまたはcの場合、以下の設問にお答えください。

(6) 病診連携を行っていない理由は次のどれですか。

- 1 地区で病診連携についての取り決めがない。
- 2 必要性を感じない。
- 3 わからない。
- 4 その他 ()

V-(6)

(7) 病診連携をはじめる予定はありますか。

- 1 平成11年度からはじめる予定である。
- 2 あと2～3年の内に行う予定である。
- 3 予定はない。

V-(6)

VI 歯科の登録医制についておたずねします。

V-(2) でaと答えた場合のみお答えください。

(1) 貴院の歯科の病診連携は登録制をとっていますか。

- a はい
- b いいえ

VI-(1)

aの場合、つぎの設問にお答えください。

(2) 登録した歯科医師の貴院での名称は何ですか。

- 1 登録歯科医
- 2 連携歯科医
- 3 その他 ()

VI-(2)

(3) 登録歯科医数は何名ですか

VI-(3) 名

(4) 連携している地区・会員数・そのうちの登録歯科医数は？

(記入欄が足りない場合は、別添してください。登録歯科医が1名の地区でも記入のこと)

	地区歯科医師会名	会員数	登録歯科医数
VI-(4)-1	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
VI-(4)-2	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
VI-(4)-3	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
VI-(4)-4	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
VI-(4)-5	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名

VII 紹介患者の動向について

平成9年(または年度)の歯科への紹介患者についておたずねします。

(1) 紹介患者数は？

VII-(1) 名

(2) 紹介率はどのくらいですか。

VII-(2) %

(3) 紹介に対する未回答率がわかりましたらお答えください。

VII-(3) %

(4) 紹介患者の内訳は？

- 1 一般歯科治療(有病者歯科および埋伏歯以外の抜歯も含む)
- 2 埋伏歯
- 3 口腔外科的疾患

VII-(4)-1 名

VII-(4)-2 名

VII-(4)-3 名

(5) 紹介患者で入院した患者数は？

VII-(5) 名

(6) その内訳は

- 1 一般歯科治療（有病者歯科および埋伏歯以外の抜歯も含む） VII-(6)-1 名
- 2 埋伏歯 VII-(6)-2 名
- 3 口腔外科的疾患 VII-(6)-3 名

(7) 地区歯科医師会別に歯科への紹介患者数をご記入ください。

(記入欄が足りない場合は別添してください。1名の地区でも記入してください)

	地区歯科医師会名	紹介患者数
VII-(7)-1	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名
VII-(7)-2	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名
VII-(7)-3	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名
VII-(7)-4	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名
VII-(7)-5	<input type="text"/>	<input type="text"/> 名

VIII 在宅歯科医療について

(1) 在宅歯科医療を行っていますか。

- a はい VII-(1)
- b いいえ

aの場合、以下の設問にお答えください。

- (2) 年間患者数はどのくらいですか。 VII-(2) 名
- (3) 年間延べ診察回数はどのくらいですか。 VII-(3) 回

bの場合、以下の設問にお答えください。

- (4) 在宅歯科医療の後方支援をおこなっていますか。 VII-(4)
- 1 行っていない。
- 2 在宅で対応できない患者の入院治療を行っている。
- 3 その他 ()

IX かかりつけ歯科医についておたずねします。

(1) かかりつけ歯科医の機能として重要なものを次の項目から選んでください。（重要な順で1位～5位まで）

- 1 交通の便がよい、駐車場があるなど通院しやすい条件が整っている。
- 2 保険診療を原則とし、私費の場合も料金は事前に明確にする。
- 3 時間や回数がかかりすぎないように配慮する。
- 4 緊急の時は夜間や休日でも対応する。
- 5 衛生的・快適に治療が受けられるよう診療室を整えている。
- 6 遅い時間まで受付している。
- 7 予防処置や保護指導を積極的に行う。
- 8 患者または家族からの求めに応じて訪問歯科診療を行う。
- 9 病気や障害のある患者にも対応できる。
- 10 子供から高齢者まで家族全員に対応できる。
- 11 患者の訴えや希望を良く聞く。
- 12 歯科疾患や義歯等の相談にも電話を含めて懇切丁寧に対応する。
- 13 処置、指導、薬剤等の内容を患者が納得するまで説明する。
- 14 定期的な健診や継続的な指導管理を行う。
- 15 患者さんが重篤な病気や障害になっても、継続して対応していく。
- 16 病歴（カルテ）を長期間保存し、いつでも活用できるようにする。
- 17 専門分野を明確に持ち、常に研鑽を努める。
- 18 高次の治療が必要な患者に対して紹介できる専門医療機関がある。
- 19 地域の保健医療サービスを熟知し、連携・調整している。

IX-(1)

1位
2位
3位
4位
5位